

会議名	令和元年度 第1回スポーツによるまちづくり推進委員会
開催日時	令和2年2月4日(火) 18時30分から20時00分
場 所	市役所3階 第2委員会室
出席委員 (12名)	平中 政明、佐藤 俊子、重永 澄恵、岩間 英昭、井上 雄治、 野村 一也、長谷川 義明、平田 武、千々松 正俊、瀬口 康道、 上野 恵一、塩田 賢二
欠席委員 (4名)	笹村 正三、日高 功一郎、宮川 力雄、原井 敬太
傍聴者	なし
担当課及び 出席者	地域振興部：川地部長 シティセールス課：原田補佐 スポーツ振興課：矢野課長、幸池主任主事
会議次第	1. 事務局あいさつ 2. 辞令交付 3. 議事 (1) スポーツによるまちづくりの取組みについて 4. その他
委員長	1. 事務局あいさつ 2. 辞令交付 3. 議事
事務局	(1) スポーツによるまちづくりの取組みについて、事務局から説明
委員	基本方針4について、体育施設の劣化が激しい中で修繕は近々の課題ではあるが、不具合の修繕ではなく、計画的な施設の改修や整備について今年度取り組んだこと、あるいは次年度以降取り組むことについて教えてほしい。
事務局	危険個所についてその場しのぎ的になってはいるが修繕改修進めている。また、現在個別計画作成しようとしているところであり、市民体育館なら市民体育館、一つ一つの施設について計画を立てている最中なので、今後計画的に遂行できるように予算獲得等働きかけていきたい。

委員長	<p>皆さんもご存じのとおり、道路とか公営住宅とか小中学校とかを作ってきて、全国的なことだが公共施設等インフラがかなり古くなってきており、全て変えないといけないということがでてきている中、国をはじめとして各自治体でも公共施設の見直し計画を作るようになってきている。実際に本市でも今の施設を維持しようと思ったら今の維持管理費の1.9倍も必要。そうすると、公共施設の全体的な再編をとおしてどの施設を維持していくかを今検討しており、今のところこの計画が今年の3月から来年度あたりでできる予定になっている。先ほど課長も申した通り、体育施設の個別計画を提出しており、これが庁内で最終的に検討されてこの施設を残そうということになれば今度は計画的な修繕計画を作っていくことになる。この計画ができれば今後具体的なものをお示しできるのではと思っている。</p>
委員	<p>2点ほど、体育施設の修繕について個別計画は作成中でよいが、実際に去年の費用、来年の費用関係の見込みを教えてほしい。</p> <p>基本方針のところで各スポーツ関連事業を進めてもらってありがたいし、市民も積極的に参加しなければいけないと思っているが、この中で障害者スポーツの推進について環境整備についてはスロープ、トイレは整備をされているが、実際に参加された大会、今後の予定含めて考えを示してほしい。</p>
事務局	<p>費用について、元年度については200万円執行予定。30年度については300万円強の費用がかかっている。経常予算で200万円計画しているが、突発的なものもあるが計画通り進まないものもあるので、補正等で進めていく予定。それでもきりがないので、年次的な計画を立てたうえで遂行していくことが必要と考えている。</p> <p>障害者スポーツの推進については、当課では施設の整備が現在の事業としてあり、大会については社会福祉協議会が開催しているふれあい運動会等がある。こちらについては貸館業務、スポーツ推進委員の派遣等しているところである。</p>
委員	<p>障害者スポーツについて、今後については整備がメインで、実際の競技は社会福祉課がやっていくのか。</p> <p>というのが、推進計画は一つの課が担当するわけではないと思うが、このスポーツまちづくり推進委員会はまちづくり推進計画をもとにやっていくと思うが、この中には各種スポーツ大会の開催もうたって</p>

委員長	<p>いるので、担当が違ったとしても、行っていることがあれば庁内で調整していただいてここに示してもらえれば分かりやすいし、推進計画に沿った議論ができると思うのでご配慮いただければ。</p> <p>備品の整備は基本的にスポーツですようになるが、イベントになると両方の共催になるが、なかなか中身も見えずらいので、今の件については検討させていただきたい。</p>
委員	<p>障害者スポーツについて、卓球では車いすでできる卓球台を現在9台入れていただいている。PR もしていただいたが、残念なことに利用がなかった。9台もあれば県下の大会もできるので、そういうことも計画に入れていただいたらできるのではないか。そういった障害者に対する心遣いがあったことをご報告しておく。</p>
委員	<p>私は高千帆公民館でボッチャをしているが、なかなか人が集まらない。団体について、市のスポーツ、社会福祉課に聞いてみても実際にどういう障害者スポーツ団体が登録されているのか、登録はどのような風にしたらいいのか、どこに聞けばいいのか分からいと数年前言われたことがある。HP 見ても記載されていない。健常者だけでなく、障害者のスポーツ団体も登録をどうしたらいいか、どういう団体があるのか見れば分かるように記載してほしい。</p>
事務局	<p>市の中でスポーツ団体ということで大枠でとらえれば市の体育協会等で各種競技スポーツについては登録されている状態。レクリエーション協会等も加盟している。これについては平中会長とも相談しながら考えていきたい。団体としての登録については、スポーツ少年団のようにしっかりとした受け皿があるわけではなく、県のスポーツ障害者協会と市の障害福祉とも話をしながら勉強させてもらいたい。</p>
委員	<p>施設の使用については、県のスポーツ障害者協会に私自身も入っており、実際にその名前でやろうとしたが、市の施設は山陽小野田市在住の団体でなければできないと言われたので、一個人として今はやっている。それが事実である。山陽小野田市として簡単に団体登録ができるよう便宜を図ってもらえれば。</p>

副委員長	<p>障害者協議会の宮川さん本日はお休みではあるが、相談をされたら団体等分かるのではないかと。そしたら減免団体になるのでは。また担当のほうから宮川さんに相談して、答えを教えてあげたらいいのではないかと。</p>
委員長	<p>市の中にも障害福祉課や教育委員会もあるので、よく協議をされて上野委員に報告してもらえれば。</p>
事務局	<p>承知した。</p>
委員	<p>私は県の小体連関係で副会長をしており、その視点から子供たちのスポーツで話をしたい。</p> <p>ここの事業計画や推進計画よくできていると思う。</p> <p>まず、体育主任の先生に今までの体育というのを考えてもらいたいところであるが、体を鍛えること、軍事力、そこから生まれたのが体育であって、体育で体を鍛えればいい、強くなればいい、ということによって生まれているのが子供たちの体育嫌い。子供たちの2極分化があるのが現状。その中で、スポーツのとらえ方は、「見る」、「する」、「支える」、「知る」である。ボッチャとかどんな競技か「知る」こともスポーツ。</p> <p>その中で思うのはスポーツの意味は楽しみや娯楽であり、体育とは違う意味がある。そういう意味で言えばワールドカップラグビーの成功は、「見る」スポーツから始まっている。すごいのを「見る」。次の日から子供たちがやりたがる。普段しない子も。「見る」スポーツから子供たちが入っていくこと大いにある。その中でレノファのパートナーシップ事業はとてもいいこと。例えば山陽小野田の体育館で卓球とかバドミントンの一流選手を見られるとか、一流選手の試合を見たら子供たちもまねごとをしたいと思います。そのため、パートナーシップの拡大を望む。あと、今一番言われるのは「共生」。スポーツが担える役割としては、健常者も障害者も区別なく一緒に体を動かして楽しむことができるということ。学校には発達障害の子供もいるがそれが子供たちとなかよく楽しむことができる。生涯スポーツの推進の枠をもっと広げて、一緒に楽しむことができるイベントの方向性っていうのが市長のいうスマイルにつながると思う。</p> <p>この二つをさらに発展させていくといいと思う。</p>

委員	<p>テニス教室を毎週1回行っており、高千帆中学校とかのテニスコートを使っているが、雨が降ると1週間使用できない。相談すると教育委員会に行ってくれとか言われるが、スポーツ推進の中でテニスの場所取りが大変。</p> <p>あと、ウォーキングをする人が多いが、山陽小野田市は日本でも有数の公園地が多いので、山陽小野田市のモデル的なコースを各校区に作り、公園の中のウォーキングコースで快適に動けるようなコースも議題に挙げてもらいたい。</p>
事務局	<p>ウォーキングコースの整備は必要と思う。</p> <p>来年度に公園の整備を計画しているようなことを聞いている。</p> <p>すでに既存のコースができて情報が情報発信できていないというのがあるので、集約して、表に出せる情報としてHP等で周知していき、歩く習慣をつけていっていただけたらと思う。</p> <p>それから野村先生が言われた障害者等活動については取り組んでいきたいという意欲もある。</p> <p>上野さんはボッチャを今推進していらっしゃり、中学校にも行かれていらっしゃるということで連携できるものがあると思うし、努力したいと思う。</p>
委員長	<p>中学生は夢先生というプロジェクトがあって、中学校に何人か行って講義をしたりスポーツしたりというのがありますが、小学生はそこまでの事業はないので、今年度の事業にもあったレノファの選手を小学校に派遣してというのも考えられるが、試合の関係で選手と一緒にというのがなかなか難しいこともある。こちらが考えているのは、選手が平日給食と一緒に食べたり、というのもいいのではという思いがあって、そういうことも始めていこうかと考えている。</p> <p>ウォーキングについてはスマイルエイジングの中でもテーマになっており、今後各校区でも作っていければいい。ただ、行政だけでは難しく、地元の人と協力しながら始めればよいと思っているので。すぐにできるかっていうのはあるが、そのあたりから始めていこうと思っている。</p>
委員	<p>ウォーキングコースについて、合併以前、推進委員が体育指導員と言っていた頃だが、ウォークラリーが実施されていた時期がある。</p> <p>その時に江汐に私たちが何コースか作った。体育指導員がグループに</p>

事務局	<p>分かれて何コースか作ろうというのがあって、実際作ってウォークラリーもやったし、作る段階でみんな歩いた。あれはどうなったのだろうか。</p> <p>先ほどあったウォークラリーのコースとか隠れたコースがあると思う。ウォーキングを推奨するうえでそういったコースをかき集めようというのを健康増進課やスポーツ振興課で話をしているところである。今いいお話を聞いたので、集約して、実際に検証してどれくらいの距離があってどれくらいの効果があってというところは確かめて、みなさんのところに発信していく事業をこれからやっていきたい。</p>
委員長	<p>たぶんトリムコースというのもある。</p>
委員	<p>ウォーキングのコースをふるさとのほうで各校区作っている。パンフレットが各校区にあると思う。それを活用すれば、いろいろなコースができると思うのでぜひ活用してほしい。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。たぶんまち歩きマップだと思うが、その活用かどうかっていうのも庁内でも話をしていて、ぜひ活用させてもらおうと思う。</p>
委員	<p>ボッチャについて、この日曜日に山口県の維新スポーツ公園の中のアリーナで第17回障害者交流ボッチャ大会が行われた。数年前から教えている松原分校でチームを作って参加した。3チームでの予選リーグで、負けると思ったが決勝までいき優勝した。野村先生が言われたようにまず、知る、見る、自身が体験するというとなると、ボッチャがどんなものか知ってもらうこと。実は高千帆児童館の中でも2月に1回ほどスポーツを知るということでボッチャの指導をしている。一部の小学生はそこでボッチャを知った。</p> <p>素晴らしい選手の競技を見るといいが、宇部市には内田君という高校生で、ボッチャのジュニアユースの山口県メンバーの代表にも選ばれた選手もいる。大人の部の中には日本ボッチャ選手権に出ている方もいるので、そういう選手を呼んでもらってパラリンピックのボッチャというのを知ってもらいたい。</p> <p>ペタンクというのもあるが、体のいい人しかなかなかできないが、誰でも親しみやすい。車いすでも椅子に座ってもできる、手が不自由で</p>

	<p>あればランプスという勾配器を使ってもできるスポーツなので、市民体育館を利用して講習会、体験なども考えて開催してもらえるといい。</p> <p>一昨年12月あたりに、中国電力が KRY とタイアップしてやった STU48 というグループが二人ほど来て、ボッチャというものがどういものか厚狭公民館で一緒にやったが、結構な人数が来たがその後が続いていない。松原分校でも事情があって、遠いから大会に行けない、だけど市内であれば来れる可能性もある、市内にはそういう子もいると思う。そういった方たちにも気軽に味わってもらおうという意味でもスポーツの推進にもなるのでぜひ考えてほしい。</p>
委員長	<p>スポーツ推進計画の中でも盛り込んでいければと思う。</p>
委員	<p>予算とかの話があったが少なすぎる。体育館の雨漏り、修繕しないといけないところ、目にみえなくて分かりにくいこともあると思うが、予算をとってきちんと直してほしい。</p>
委員長	<p>200万、300万というのは経常的経費であって、さきほどあった武道館の畳の入れ替えを2年計画でやったがこれには入っていない。施設整備で体育館についても検討しているが、市民館も何億とかかかっているがやっぱりそれくらいはかかるので、それは計画的に計画を策定してやろうと考えている。予算獲得に努めていく。</p>
副委員長	<p>聖火リレーの話があったが、よほどの警備体制をしないといけないと思うし、人数もいるのではないか。そのあたりの計画もちゃんとしないといけないと思う。</p> <p>もう一つ、各種スポーツ大会の必要旅費助成について先日宇部日報にもあったが、厚狭中学校の吉村という選手が国際交流試合でオランダ遠征に日本代表として行かれる。12人の枠に選ばれた選手で、市長に表敬訪問に連れて行った。市長からもお声かけいただいた。1つ残念なのが、その時に激励金を渡してあげてほしかった。手立てはしたと言っていたが、その時に少ないけれど何か激励があったほうがよかった。</p> <p>それについては今要綱改正もしているところであるが、渡す時期もあ</p>

委員長	<p>るがなるべくいい時に渡せればと思うし、積極的に取り組んでいければと思う。</p> <p>聖火リレーについて話せることがあれば。</p>
事務局	<p>聖火リレーの警備体制について、明日県庁のほうで会議が予定されており、今のところ大塚の交差点までは上下線とも通行止めの予定。そこからトヨタカローラに向かっては片道のみ規制を想定しており、有帆川大橋を除いては歩道橋にガードレールが設置されていないので、県から示されているのは10m置きに警備員、ボランティアを配置することとされていて、ボランティアが200名以上必要なのではないかとということで計算している。また明日の会議をもって、広くボランティアを募集することとなるが、みなさんをはじめご協力いただければと思うので、またどうぞよろしくをお願いします。</p>
委員長	<p>経験をされている方がおられたら非常によいと思う。またお声かけをしようと思うので、どうぞよろしくをお願いします。</p> <p>議事終了。</p> <p>4. その他 特になし</p> <p>解散</p>